

市会事務局予算の概要

1 予算編成に当たっての考え方

地方分権が進展する中で、二元代表制の一翼を担う京都市会が、市民の皆様からの負託に応え、市民生活の向上と京都市の発展に貢献できるよう、事務局としても、その機能を確実に発揮し、的確なサポートを行っていく。

28年度は、既存予算の効率的・効果的な配分に努め、議員全員の共同提案による「京都市手話がつなぐ豊かな共生社会を目指す条例（案）」の制定を踏まえた手話通訳の提供機会の拡大や、政務活動費の領収書等のインターネット公開、フェイスブックの活用などによる情報発信の更なる強化に取組み、議会機能の充実強化や「見える市会」「伝わる市会」の推進を図っていく。

2 市会事務局主要施策の概要

項 目	主 要 施 策 の 概 要	本年度予算額	前年度予算額
<市会事務局所管>	一般会計合計	千円 596,000	千円 683,000
1 議会運営		596,000	683,000
地方分権に対応した議会機能の充実	政務活動費 他都市行政調査, 本会議録・委員会記録作成等 市民に向けた情報発信 市会だより作成・配布 会議録検索システム インターネット動画配信 本会議テレビ中継の実施 市会広報ポスターの作成 など	434,160 89,189 66,553	435,240 90,330 68,736

(市会事務局-1)